

令和2年度

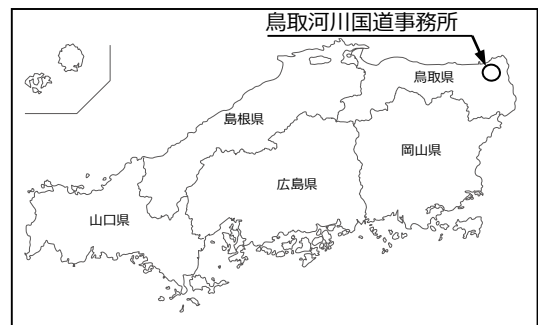
鳥取河川国道事務所事業概要



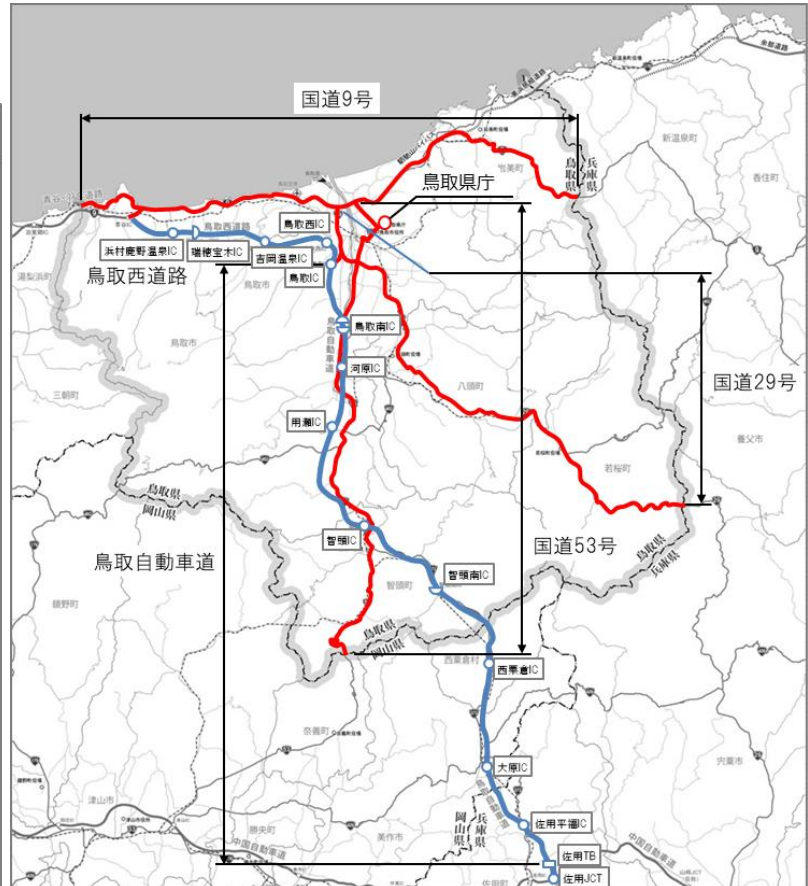
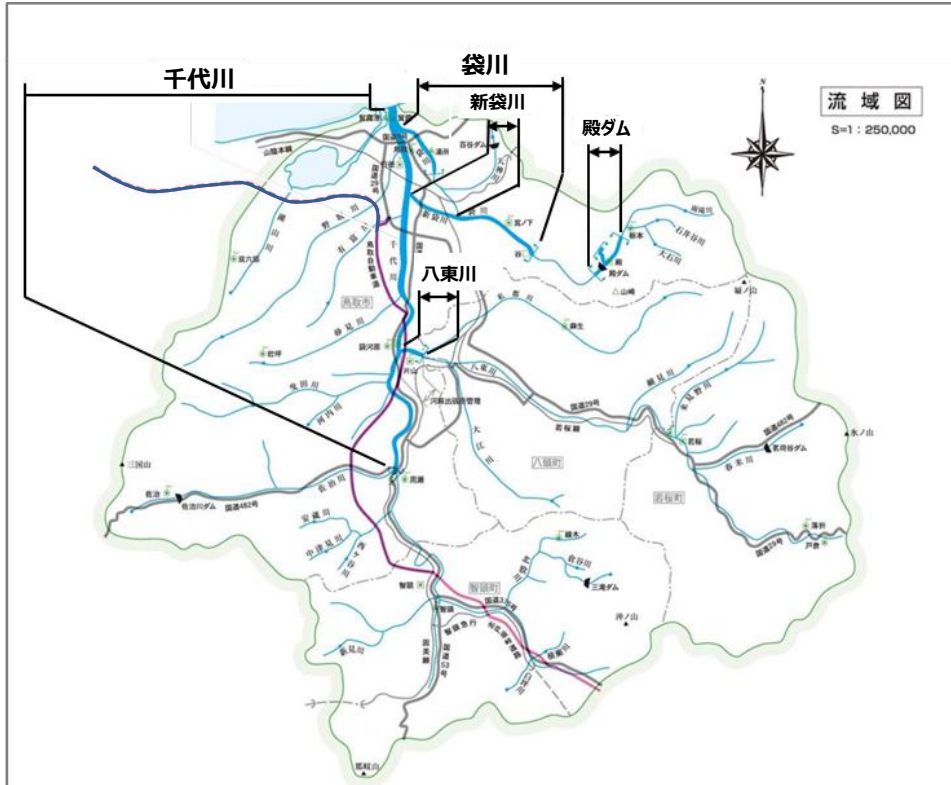
国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

1. 管理区間

河川名	管理延長 (km)	路線名	管理延長 (km)
千代川	26.0	国道9号	70.6
袋川	9.9	国道29号	49.2
八東川	1.3	国道53号	46.6
新袋川	3.2	鳥取自動車道	61.8
合計	40.4	合計	228.2

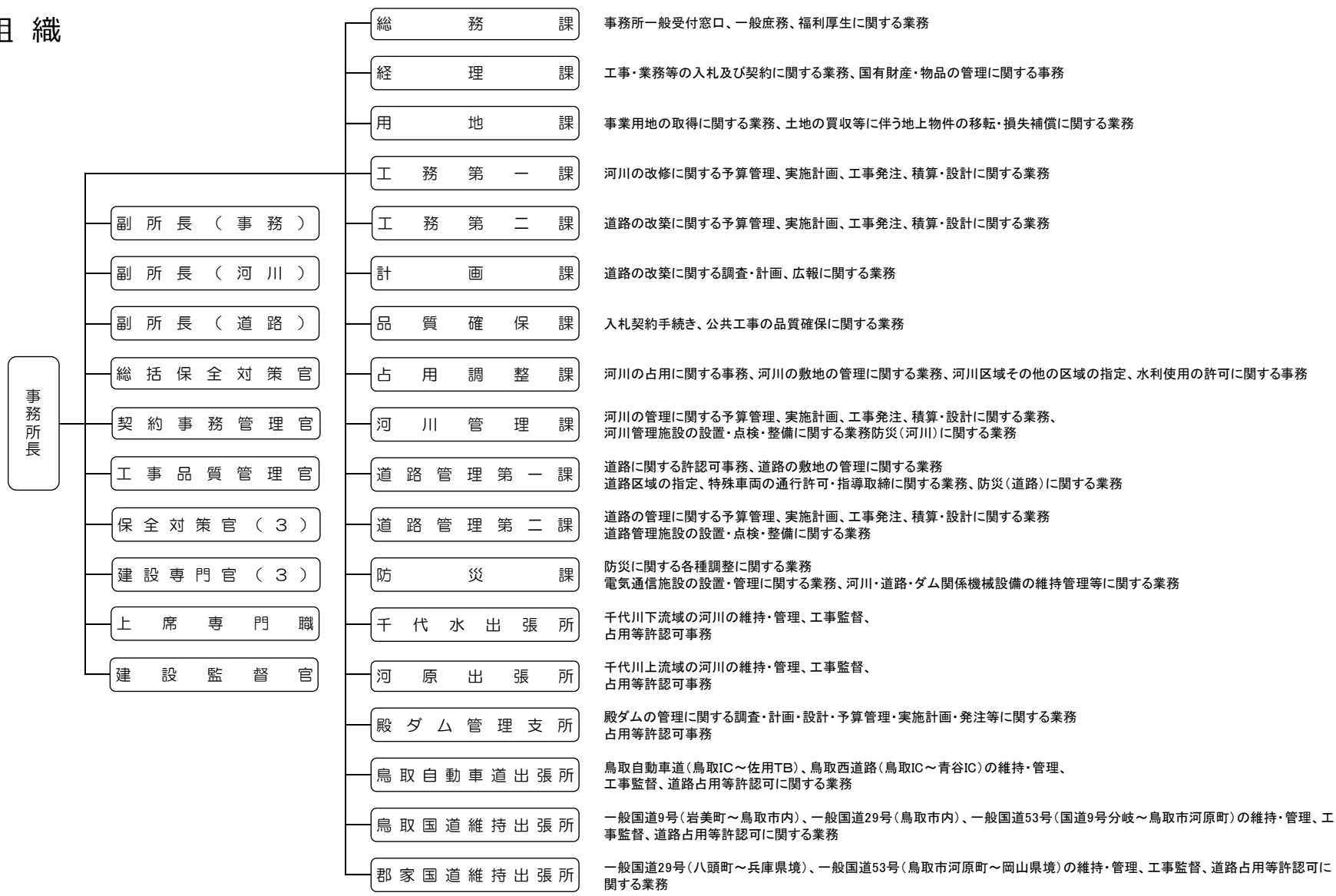


- ※河川の管理延長に、ダム区間は含まない。
- ※国道9号の延長70.6kmには、鳥取西道路の延長19.7km及び駒馳山BPの7.7kmを含む。
- ※鳥取自動車道の延長61.8kmには、国道373号（志戸坂峠道路）の延長18.7kmを含む。
- ※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



2. 組織及び人員

■ 組織



■ 人員

職員数	83名	事務	28名
		技術	55名

令和2年4月時点

3. 予算

(3) 予算

◆令和2年度予算

事務所全体 約32億円 (対前年 0.38) 100%

○ 河川 約5億円 (" 1.83) 約16%

○ 道路 約27億円 (" 0.33) 約84%

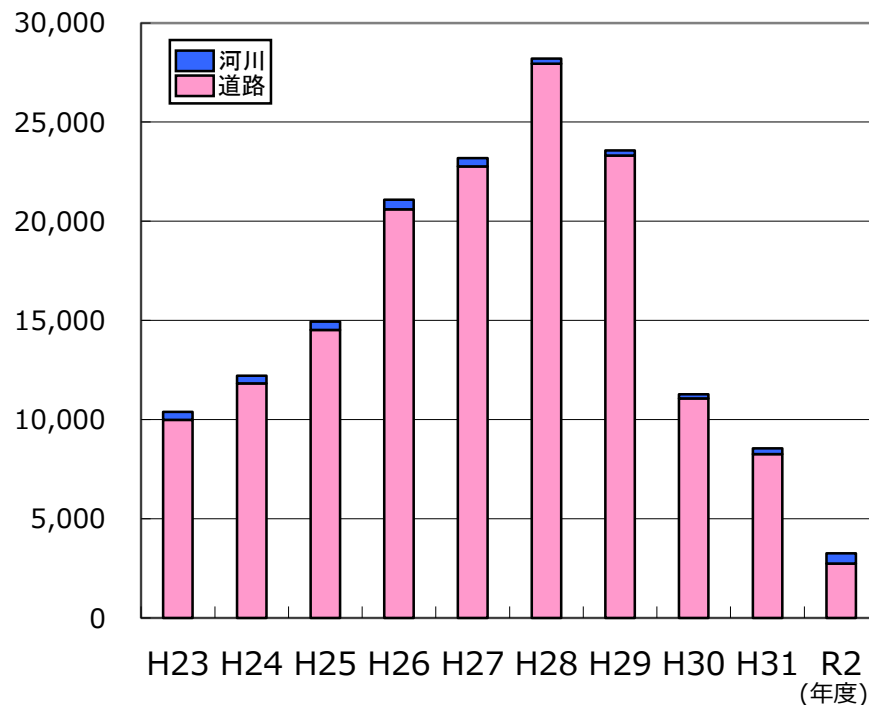
事業費の比較

		事業費 (単位: 百万円)		対前年比 (①/②)
		R2年度 (当初)	H31年度 (当初)	
		①当初	②当初	当初
河川事業	改修	504	283	1.78
	環境整備	0	0	-
	応急対策	13	21	0.62
	小計	517	283	1.83
道路事業	改築	2,367	7,547	0.31
	交通安全	153	159	0.96
	電線共同溝	215	533	0.40
	小計	2,735	8,259	0.33
合計		3,252	8,542	0.38

注) 1. 事業費には調査費、業務取扱費、災害復旧事業費を含まない。
 2. 「交通安全」は交安一種及び事故対一種の合計金額。
 3. 上記のほかに附帯・受託工事を施行する。

(百万円)

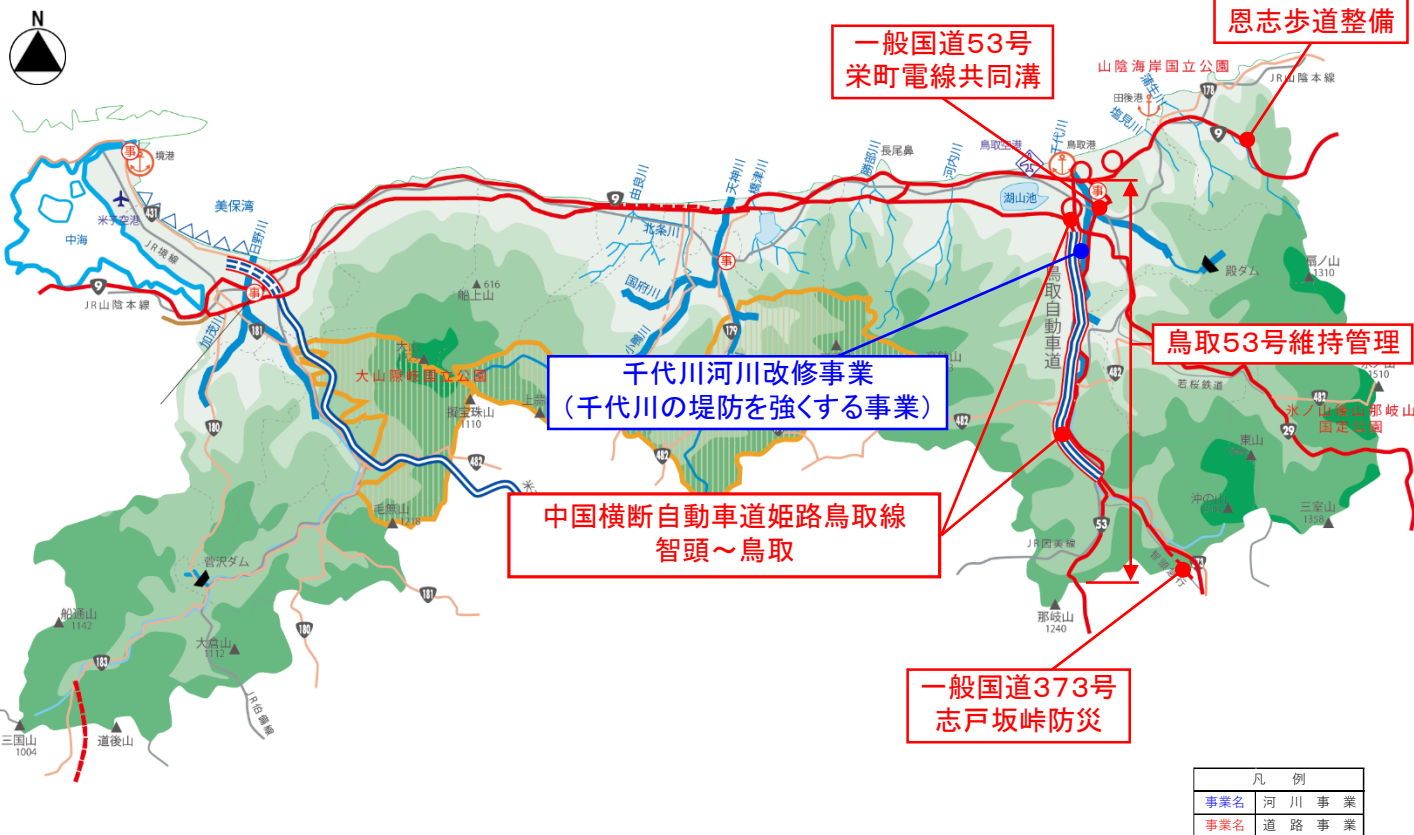
事業費の推移



(注) 1. 事業費には、河川維持修繕費、堰堤維持費、総合流域 防災対策事業費、交安Ⅱ種、維持管理費等の地方整備局一括配分は含まない。
 2. 事業費には業務取扱費を含まない。

4. 主要事業箇所

<位置図>



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業

事業名	事業分類	完成予定年度等	ページ
千代川河川改修事業(向国安地先の堤防を強くする事業)	河川	事業推進	P 5
一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	事業推進	P 6
中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	道路	事業推進	P 7
一般国道9号 恩志歩道整備	道路	新規事業化	P 8
一般国道53号 栄町電線共同溝	道路	事業推進(R3年度完成予定)	P 9
鳥取53号 維持管理	道路	事業推進	P 10

せんだいがわ
千代川河川改修事業
むこうにやす
～向国安地先の堤防を強くする事業～

事業費504百万円
※千代川水系全体

事業推進

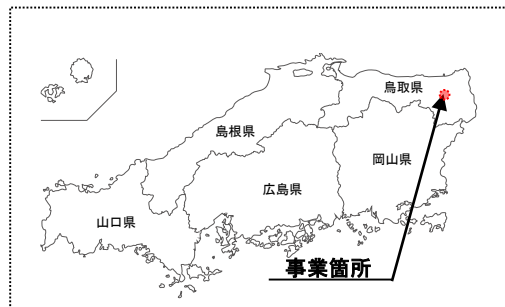
1. 事業の必要性及び概要

とっとり
鳥取市向国安地先においては、堤防の浸透に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には鳥取市上水道の取水施設があるほか、低い土地に集落が点在しており、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「向国安地先の堤防を強くする事業」として、堤防の浸透対策等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

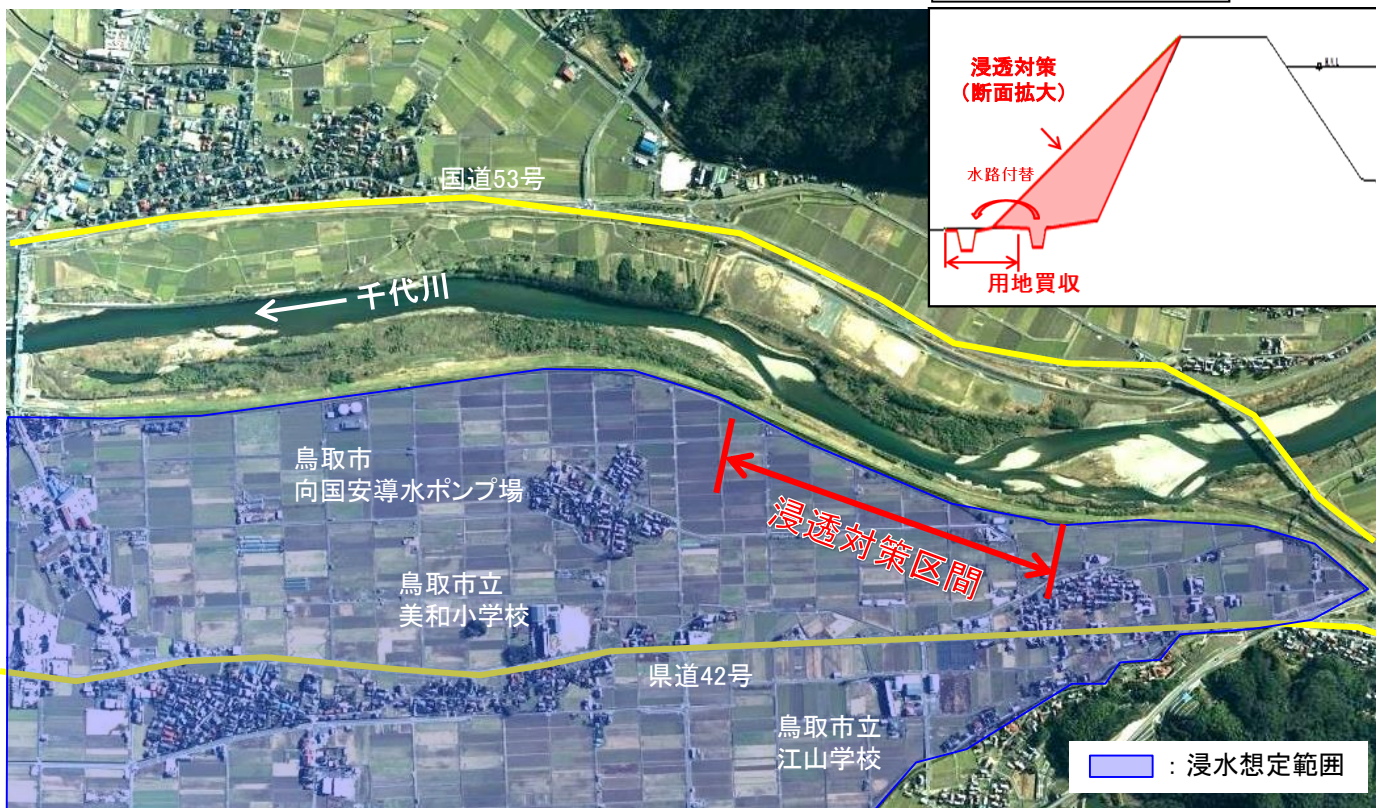
鳥取県鳥取市向国安地先



3. 令和2年度 予定事業内容

堤防の浸透対策、用地買収等を実施します。

〈整備イメージ〉



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、事業完了後に堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害が防止・軽減されます。

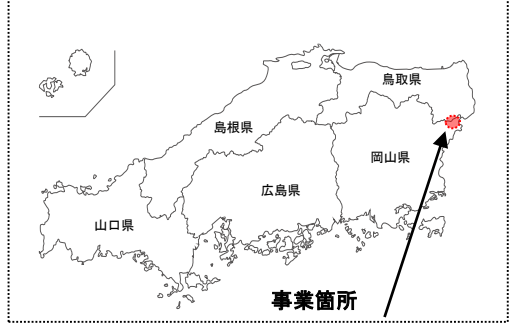
1. 事業の必要性及び概要

志戸坂峠防災は、冬期における交通機能の確保及び交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上を目的とした延長5.0kmの道路です。

事業推進

2. 事業箇所

岡山県英田郡西栗倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町福原



3. 令和2年度 予定事業内容

令和2年度は、調査設計を推進します。



4. 期待される整備効果

- 冬期における交通機能の確保**
 - 大雪時においても交通機能を確保することで、物流や観光などの経済活動、ライフラインの維持に寄与
- 交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上**
 - 一般道区間に集中している交通事故が減少
 - 当該道路が代替路として機能することで大幅な迂回解消

冬期における交通機能の確保
交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上

志戸坂トンネル内で事故多発
スタックが多発
旧志戸坂トンネル(S56廃坑)

凡例 (志戸坂峠連絡)	
土工区間	橋梁区間
トンネル区間	縦断勾配特異箇所
スタック発生箇所 (H25～H29年度)	通行止めを伴う事故 (H20～H29年度)
事故発生箇所 (カムテラ設置箇所)	防災点検箇所 (対策工が必要な箇所)
凡例 (その他)	
並行区間	並行区間 (通行不能区間 (廃坑))
大型車すれ違い困難箇所 (R373)	事故発生箇所 (R373)
H30年7月以降による通行止め区間 (R373)	土砂災害警戒区域 (土石流)
	土砂災害警戒区域 (懸崖崩壊)

スタックによる立ち往生の状況 (ほき詰橋付近)
志戸坂トンネル内での単独事故

中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取 事業費1,667百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

中国横断自動車道^{ひめじ とっとり}姫路鳥取線では、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、走行阻害箇所の走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

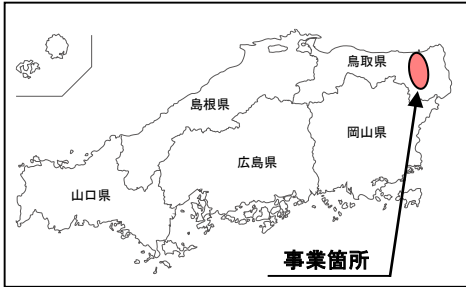
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡智頭町市瀬^{やすぐん ちづちよう いちのせ}～鳥取市本高^{もとだか} (智頭IC～鳥取IC)

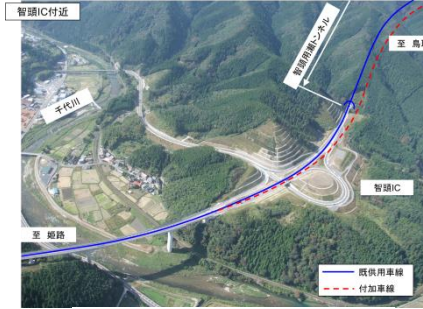
3. 令和2年度 予定事業内容

令和2年度は、智頭IC～鳥取IC間の改良工事、橋梁工事及び舗装工事等を推進します。

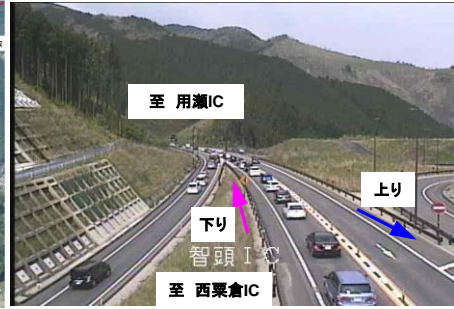
位置図



現況写真



写真① 智頭IC付近



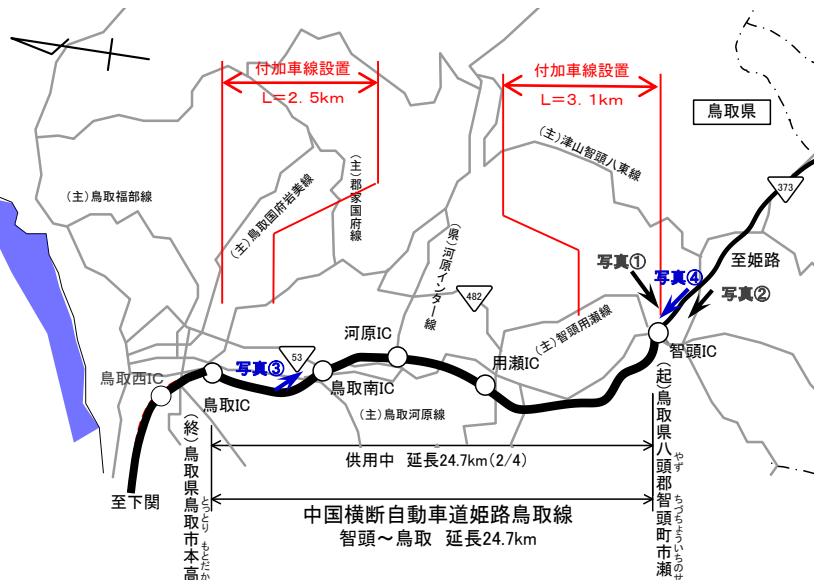
写真② H25.5.4智頭IC下り線ONランプ

工事状況写真

写真③ 施工状況(上味野地区)



写真④ 施工状況(市瀬地区)



新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、沿線に家屋等が立地しているものの、歩道が一部未整備のため歩行者が非常に危険な状況となっています。

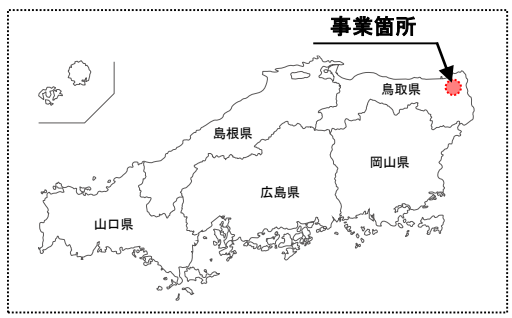
恩志歩道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を図るために、歩道の整備を行うものです。

2. 事業箇所

いわみぐんいわみちょうおんじ
鳥取県岩美郡岩美町恩志

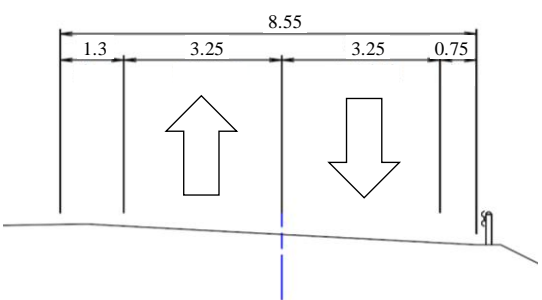
3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計、用地買収に着手します。

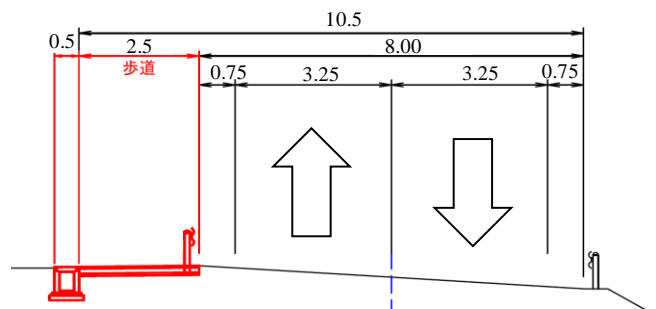


写真① 歩行者の利用状況

【現況断面】 (単位:m)



【計画断面】 (単位:m)



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

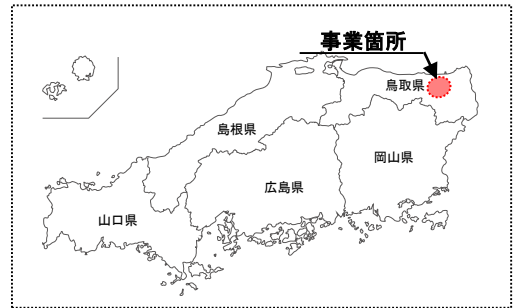
さかえまち
 栄町電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

とっとり さかえまち
 鳥取県鳥取市栄町

3. 令和2年度 予定事業内容

路面復旧工事を推進します。



平面図

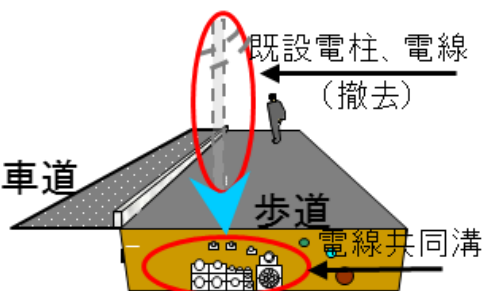


現況写真



(4. 期待される整備効果)

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

1. 事業の必要性及び概要

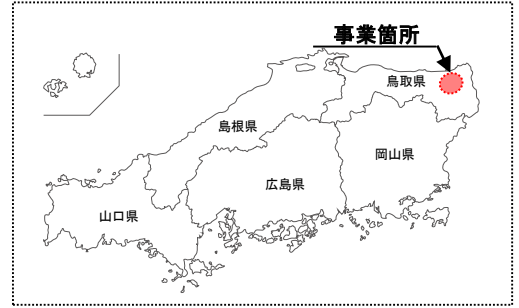
一般国道53号は岡山県岡山市から鳥取県鳥取市を結ぶ主要幹線道路です。
定期点検の結果、修繕が必要と判断された青葉町横断歩道橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市田園町

3. 令和2年度 予定事業内容

主桁鋼板の補修、塗装塗替工等を実施します。



全景



損傷状況



主桁の腐食

対策イメージ



主桁鋼板の補修